

## かるがもの会のご紹介

かるがもの会（視覚に障害をもつ親とその家族の会）は、全国的にも珍しい、視覚障がいのある親やその家族が集まる育児サークルです。

1991年、視覚障がいのある母親が育児ノイローゼから泣き止まないわが子を布団で窒息死させてしまうという、とても悲しい出来事がありました。その事件がきっかけになり当時8家族で立ち上げられました。

会員数は、70～80家族前後です。

子育ては、誰にとっても大仕事、  
でも視覚障がいをもつ親には、  
障がいゆえの悩みも多くなります。

● どうやって病院へつれていくの？

● 幼稚園や学校の行事に

どうやって参加してるの？

● こどもにどうやって字を教えるの？

e t c

一人で悩む視覚障がいママ、パパさんが  
たくさんいるのです。

私たちは、同じ立場の仲間どうし、

交流や情報交換を通して、

悩みをひとつひとつ解決しながら、

みんなで楽しくこそだてしていくこと

を目指しています。

かるがもでは、「メーリングリスト」というものがあり（p c ・スマートフォン・携帯アドレスo k ! ）、  
「こういうことってみんなどうしてるの？」とか  
「こんなとき、どうすればいい？」など、日常生活のことや福祉のこと、お子さんのことなどなど、  
どんなことでも・いつでも会員同士相談することができますし、  
それに対して  
「私はこうしてますよ」とか  
「こうしたらどうかな？」など、アドバイスもいただけます☆

他にも、交流会やランチ会、イベント情報（お花見・アロマ体験会・

コーチング体験会など)、  
年1回の総会（1泊2日で、2日目には  
レクリエーションもあります☆）など、  
いろんな活動も行っておりますので、  
一人で悩まず、私たちと一緒に  
子育てや日々の生活などについて、  
楽しくおしゃべりしましょう☆

皆様のご入会を、会員一同、  
心よりお待ちしております～♪